

患者さんの検体・情報を用いて行う臨床研究を行う際は、口頭または文書にて同意を取得します。ただし、患者さん・一般の方への侵襲や介入を行わず、診療情報等のみを用いる研究や残りの検体を用いるような研究については、国が定めた指針に基づき、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るかわりに、研究の目的を含む研究の実施についての情報を公開し、患者さんおよび代諾者が利用について拒否できる機会を保障することが必要とされています。これをオプトアウトと言います。本ページでは及川病院でオプトアウトを行っている研究について公開しています。

【研究課題名】:

「終末期乳がん患者における予後規定因子の後方視的解析」

【所属（診療科等）】:

及川病院（乳腺外科）

【研究責任者（職名）】:

及川 将弘（副部長）

【共同研究機関】:

この研究は及川病院のみで実施します。

【研究期間】:

研究機関の長の許可日～2019年12月31日

【研究目的と意義】:

本研究は乳がんで亡くなられた患者様の過去の情報を用いて、終末期乳がん患者様における生存期間と臨床病理学的因子の相関を解析し、予後規定因子を同定することを目的としています。

本研究を行う事で、より正確に終末期乳がん患者様の予後を予測することが期待され、終末期乳がん患者様のQOL（Quality of life; 生活の質）向上に有用であると考えられます。

【研究内容】:

- 対象となる患者様
2014年1月1日～2018年12月31日の間に及川病院緩和ケア病棟に入院し亡くなられた転移再発乳がん患者様
- 利用する情報
性別、年齢、病歴、治療経過、身長、体重、神経学的所見、理学的所見、PS、血液学

的検査、血液生化学検査、病理所見

本研究で利用する情報について詳細をお知りになりたい場合は下記のお問い合わせ先までご連絡ください。

- 研究方法

対象となっている症例の情報を診療録から収集します。各種因子の統計解析を行っていきます。

【問い合わせ先】:

研究担当者

氏名：及川 将弘 にゅうわ会及川病院 乳腺外科

住所：福岡市中央区平尾 2 丁目 21 番 16 号

電話：092-522-5411 FAX：092-522-6244